

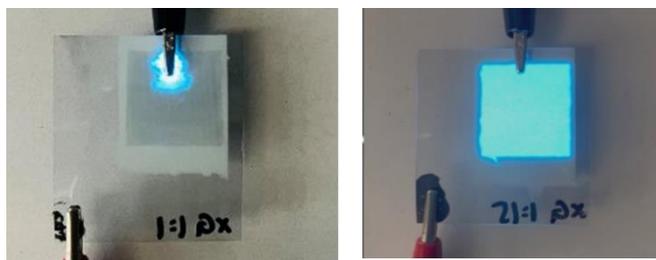
論文タイトル： Dispersibility control of natural graphite by TEMPO oxidized cellulose nanofiber and application for electrodes of AC-driven EL devices

著者（責任者に*）： Kento Kojiro, Yuka Sasabe, Asami Ohtake and Koichi Sakaguchi*

論文名： Molecular Crystals and Liquid Crystals

論文要旨： グラファイトを TEMPO 酸化セルロースナノファイバーと混合することで、疎水性相互作用およびファンデルワールス力、ならびに TOCN 分散液の高粘度により、水系溶媒中に分散させることが可能なことを見出した。TOCN-グラファイト分散液から作製した電極は高い電気伝導性を示し、交流駆動 EL デバイスの電極材料として使用したところ市販のカーボン電極よりも高い輝度を示した

Illustrated image：



論文 link： DOI: 10.1080/15421406.2026.2623460